

# 個別施設計画

策定年月 H30.1

施設名	岡山県古代吉備文化財センター		所在地	岡山市北区西花尻1325-3	
敷地面積	53,688 m <sup>2</sup>		棟数	6 棟 (計画記載対象 3 棟)	
延床面積	4,924.58 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	埋蔵文化財の調査・保護・保存				
【想定される自然災害】					
予想震度	5強		津波	-	
浸水	-				
建築規制	市街化調整区域 建ぺい率60% 容積率200%				
エネルギー使用量 (2016年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)	
	168,398 kWh	39 m <sup>3</sup>	1,034 m <sup>3</sup>	15,499 0	
管理上の特記事項	施設内未利用地 なし 施設内貸付地 なし				

## 1 施設内建物の概況

名称	本館棟	収蔵庫棟	児童学習室
築年(西暦)	1984年	1992年	1942年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄骨造 2階	木造 1階
建築面積	464.57 m <sup>2</sup>	912.61 m <sup>2</sup>	235.88 m <sup>2</sup>
延床面積	2,302.27 m <sup>2</sup>	1,848.62 m <sup>2</sup>	235.88 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	執務室 展示室 収蔵庫	執務室 収蔵庫	児童学習室
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機(ダムウエータ)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 昇降機(ダムウエータ) 消火設備	
利用状況	高	高	中
耐震性 ※1	有	有	
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≥0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜がある場合は不適 ※5 地盤沈下がある場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物・設備について修繕・改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備等の更新を実施する。(受電設備、空調設備、ダムウエーター)特に空調設備について早急に更新する。</li> <li>屋根については、錆も多くの箇所が発生しているため、葺き替え修繕を実施する。</li> </ul>
収蔵庫棟	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備等の定期更新を実施する。</li> </ul>
児童学習室	<ul style="list-style-type: none"> <li>予防保全を図る。</li> </ul>

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

#### 1 設備等の更新

計画更新年数を超過し、故障の恐れのある空調設備について更新する。  
 その他定期更新が必要な設備について更新する。

#### 2 雨漏り対策として屋根の葺き替え等を実施する。(本館棟・収蔵庫棟)

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)		更新 (一般 系統) 冷温 水器 →エア コン  受電 設備 更新・ 増設					屋根改修・壁のシー リング補修  ダムウエーター更新			
収蔵庫棟	設備等の定期更新 (修繕・改修を含む)					屋根改修・外壁塗 装					
児童学習室	予防保全	予防保全を図る。									

## 4. 概算費用

・総額 1億円(設備等の定期更新)